

特定非営利活動法人 先端医療推進機構
第 88 回 特定認定再生医療等委員会名古屋 議事要旨

<開催日時> 2022年7月19日(火) 18時00分～19時00分

<開催場所> 先端医療推進機構内会議室（名古屋市千種区千種2-24-2 千種タワーヒルズ1205）

<委員出欠>

出欠	氏名	構成要件	所属 及び 役職	性別	本委員会設置者との利害関係
×	成瀬 恵治	①	岡山大学大学院 歯歯薬学総合研究科 システム生理学教授	男	無
○	伊藤 雅文	①	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院病理部 顧問	男	無
○	林 衆治	②	一般財団法人グローバルヘルスケア財団 理事長 医療法人財団 檜扇会 理事長	男	有
○	林 祐司	②	医療法人財団 檜扇会 クリニックちくさヒルズ 院長	男	無
○	出家 正隆	③	広島市立市民病院 副院長（兼）整形外科部長	男	無
○	岩田 久	③	医療法人偕行会 名古屋共立病院 顧問 名古屋大学 名誉教授	男	有
○	横田 充弘	③	久留米大学 医学部医化学講座 客員教授 医療法人 知邑舎 岩倉病院 特別顧問	男	無
○	池内 真志	④	東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体機能修復研究部門 バイオデザイン分野 教授	男	無
×	北村 栄	⑤	弁護士 名古屋第一法律事務所	男	無
○	永津 俊治	⑥	藤田医科大学 特別名誉教授・名誉教授 名古屋大学 名誉教授 東京工業大学 名誉教授	男	有
○	四方 義啓	⑦	名古屋大学 名誉教授	男	有
×	坂井 克彦	⑧	株式会社中日新聞社 相談役	男	無
○	中村 勝己	⑤	弁護士 弁護士法人後藤・太田・立岡法律事務所	男	無
○	林 依里子	⑧	一般財団法人 グローバルヘルスケア財団 評議員 特定非営利活動法人 先端医療推進機構 副理事長 ロンドン大学（英国） 客員教授	女	有
○	長尾 美穂	⑧	弁護士 名古屋第一法律事務所	女	無

【構成要件】

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の見識を有する者
- ③ 臨床医
- ④ 細胞培養加工に関する見識を有する者
- ⑤ 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する見識を有する者
- ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する見識を有する者
- ⑧ 一般の立場の者

【成立要件】

- 1 五名以上の委員が出席していること
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ二名以上出席していること
- 3 構成要件②、④、⑤または⑥、⑧に掲げる者がそれぞれ一名以上出席していること

- 4 審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。）と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること
- 5 認定再生医療等委員会設置者と利害関係を有しない委員が二名以上含まれていること

【出欠】

- ：出席し、かつ当該再生医療等提供計画に関与しない委員
- ×：欠席した委員
- －：出席したが、当該再生医療等提供計画に関与する等のため審議・議決に不参加の委員

【陪席者】

石原 守（特定非営利活動法人先端医療推進機構 事務局）

<議題>

【新規審査1】

再生医療等提供機関	たけうち整形外科
再生医療等提供機関管理者	竹内 弘毅
再生医療等の名称	自家脂肪組織由来の培養間葉系幹細胞を用いた変形性膝関節症の治療
事務局受領日	2022年6月7日
決議不参加	－
説明者	－
技術専門員	林 祐司委員

委員長より申請資料及び技術専門員の評価書の説明がなされた。また、説明同意文書の査読結果について担当委員より報告がなされた。審議の結果、特に問題点はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画を「適」と判断した。

【新規審査2】

再生医療等提供機関	小石川整形外科
再生医療等提供機関管理者	丸山 剛
再生医療等の名称	自家脂肪組織由来の培養間葉系幹細胞を用いた変形性膝関節症の治療
事務局受領日	2022年6月13日
決議不参加	－
説明者	－
技術専門員	林 祐司委員

委員長より申請資料及び技術専門員の評価書の説明がなされた。また、説明同意文書の査読結果について担当委員より報告がなされた。審議の結果、特に問題点はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画を「適」と判断した。

【新規審査3】

再生医療等提供機関	医療法人再生会 そばじまクリニック
再生医療等提供機関管理者	傍島 聡
再生医療等の名称	皮下脂肪組織由来幹細胞凝集塊を用いた変形性関節症に対する細胞移植治療
事務局受領日	2022年6月8日
決議不参加	—
説明者	—
技術専門員	出家正隆委員

委員長より申請資料及び技術専門員の評価書の説明がなされた。また、説明同意文書の査読結果について担当委員より報告がなされた。審議の結果、出席委員より再確認を要する事項が指摘されたため、当該再生医療等提供計画は「継続審査」となった。

【変更審査1】

再生医療等提供機関	医療法人社団康静会 伏見ウェルネスクリニック
再生医療等提供機関管理者	窪田 優子
再生医療等の名称	多血小板血漿(Platelet-rich plasma : PRP)を用いた変形性膝関節症治療
事務局受領日	2022年6月17日
決議不参加	—
説明者	—

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

【変更審査2】

再生医療等提供機関	医療法人社団康静会 長野静脈瘤クリニック
再生医療等提供機関管理者	秋葉 力
再生医療等の名称	多血小板血漿(Platelet-rich plasma : PRP)を用いた変形性膝関節症治療
事務局受領日	2022年6月17日
決議不参加	—
説明者	—

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

【定期報告1】

再生医療等提供機関	医療法人済生会 そばじまクリニック ニューオータニ大阪院
再生医療等提供機関管理者	岩畔 英樹
再生医療等の名称	自己皮下脂肪組織由来幹細胞(ADSCs)を用いた変形性関節症に対する細胞移植治療(ただし、脊柱は除く)
事務局受領日	2022年6月6日
決議不参加	—
説明者	—

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供に当たっては、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、当該定期報告について出席委員全員一致にて「適」と判断した。

【定期報告2】

再生医療等提供機関	神戸関節症クリニック
再生医療等提供機関管理者	真鍋 道彦
再生医療等の名称	多血小板血漿(Platelet-rich Plasma: PRP)由来自己タンパク溶液(Autologous Protein Solution: APS)の投与による軟骨損傷および変形性関節症治療
事務局受領日	2022年5月24日
決議不参加	—
説明者	—

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供に当たっては、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、当該定期報告について出席委員全員一致にて「適」と判断した。

【定期報告3】

再生医療等提供機関	医療法人社団主正会 かわさきクリニック
再生医療等提供機関管理者	川崎 主税
再生医療等の名称	関節腔への自己多血小板血漿(PRP)を用いた変形性関節症治療
事務局受領日	2022年6月12日
決議不参加	—
説明者	—

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供に当たっては、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、当該定期報告について出席委員全員一致にて「適」と判断した。

【定期報告4】

再生医療等提供機関	医療法人社団康静会 福井静脈瘤クリニック
再生医療等提供機関管理者	水野 裕介
再生医療等の名称	多血小板血漿(Platelet-rich plasma : PRP)を用いた変形性膝関節症治療
事務局受領日	2022年6月21日
決議不参加	—
説明者	—

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。出席委員より再確認を要する事項が指摘されたため、当該定期報告については「継続審査」となった。

【簡便な審査1】

再生医療等提供機関	医療法人済生会そばじまクリニック
再生医療等提供機関管理者	傍島 聡
再生医療等の名称	腰部脊柱管狭窄症に起因する疼痛緩和を目的とした皮下脂肪組織由来幹細胞(ADSCs)移植の安全性に関する非盲検試験
事務局受領日	2022年6月8日
決議不参加	—
説明者	—

事務局より初回審査時の確認事項に対する回答書について説明が行われた。技術専門委員による確認の結果、特に問題はなく、当該再生医療等提供計画について「適」と判断した。

以上